139.ST上昇型心筋梗塞(STEMI)治療におけるバルーン前拡張時間に関する観察研究

研究の概要

当院病院長による研究実施の承認後から2023年03月31日までの期間に、当院 循環器内科にてST上昇型 心筋梗塞と診断され、冠動脈形成術 (PCI) を施行した20歳以上の患者さまを対象とし、通常診療下で得られた診療情報を収集する研究です。

研究の目的と方法

目的:本研究では、ST上昇型心筋梗塞に対する治療において、バルーンの前拡張時間の違いによる成功率や短期的・長期的な臨床上の成果に影響する情報を収集し評価することを目的としています。

方法:本研究はカルテ等情報を用いて実施します。通常の診療下で得られる情報を使用するため、本研究のために新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、収集された情報は、匿名化の対応を行い、匿名化された情報のみをデータベースに登録を行います。

本研究の参加について

本研究の参加・不参加に関わらず利益・不利益が生じることはありません(検査内容や治療方針が、参加の有無により左右されることは一切ありません)。情報が当該研究に用いられることについて、患者さま又は患者さまのご家族よりお申し出があった場合、研究の対象といたしませんので、下記の「お問合せ先」までお申し出ください。

調査する内容

電子カルテなどに記載のある以下の診療情報を利用します。

- ・基本情報(年齢、性別、身長、体重、病歴、心筋梗塞の状態)
- ・心筋梗塞の治療情報(検査、手技、治療に使用した医療機器・治療薬、治療時から退院までの経過)
- ・経過情報(検査、治療薬、再発の有無やその他心臓疾患等の発症の有無)
- ・血液検査データ、冠動脈造影検査画像など

調査期間

研究対象期間:倫理委員会承認後~2024年3月31日まで研究実施期間:倫理委員会承認後~2024年9月30日まで

研究成果の発表

本研究で得られた結果は、学会や医学雑誌で発表される予定ですが、このような場合においても、患者さまを特定できるような個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

研究代表者

研究代表者:熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学講座 教授 辻田 賢一

当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 循環器内科 藤本 和輝

問い合わせ先

本研究にご自身のデータを使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際には、以下の連絡先までお問合せください。

国立病院機構熊本医療センター 循環器内科 藤本 和輝

電話:096-353-6501(代表)